

市民集会 足利事件・甲山事件から可視化を考える ～菅家利和さん、山田悦子さんをお招きして～

2010年3月26日に足利事件において再審無罪判決が出されました。
足利事件は、無実である菅家利和さんに対し、密室における違法な取調べによって、虚偽の自白を強制し、それによってえん罪を発生させたという典型的な事件であり、まさに密室での取調べの危険性と可視化の必要性を証明することとなりました。

当会では、この無罪判決を受けて、来る6月5日土曜日に菅家さんをお招きし、ご本人から体験談をお伺いしながら、足利事件の検証をするとともに、わが県で発生した最大のえん罪事件の一つである甲山事件のえん罪被害者である山田悦子さんもゲストにお迎えし、その体験談をお聞きし、可視化の必要性について考え、実現を訴えるための集会を開催いたします。

多数の皆様のご参加をお待ちしています。

入場無料 予約不要
当日先着180名

日時

平成22年 6月5日(土)
13時～16時 (開場12時30分)

場所

兵庫県弁護士会館 4階講堂
神戸市中央区橋通1-4-3
Tel078-341-7061

ゲスト

菅家利和さん(足利事件えん罪被害者)
西巻糸子さん(「菅家さんを支える会・栃木」代表)
山田悦子さん(甲山事件えん罪被害者)
浜田寿美男さん(心理学者・奈良女子大学教授)

内容

- ①足利事件の解説
- ②西巻糸子さんへのインタビュー
「一市民として私はどう足利事件に関わったのか」
- ③菅家利和さんへのインタビュー
「密室で何が行われたか? 警察・検察の罪について」
解説: 浜田寿美男さん
- ④山田悦子さんの講演
「甲山事件を振り返って～その時、何が起きたのか」
解説: 浜田寿美男さん



お問い合わせは・・・

兵庫県弁護士会 Tel078-341-7061

足利事件とは

1990年5月12日、栃木県足利市にあるパチンコ店の駐車場から女兒が行方不明になり、翌朝、近くの渡良瀬川の河川敷で遺体となって発見された事件

甲山事件とは

1974年の3月17日、兵庫県西宮市、六甲山系甲山(かぶとやま)の山麓にある「甲山学園」において一人の女子園児が行方不明になり、二日後の19日には男子園児が行方不明となりました。捜索の結果その夜遅く、二人とも園内のトイレ浄化槽から遺体で発見された事件

「取調べの可視化」出前講座のご案内

兵庫県弁護士会取調べの可視化実現本部では、市民の皆さんに、現在の問題点と可視化実現に向けた弁護士会の取り組みなどをご理解いただくために、「取調べの可視化講師無料派遣」を実施しています(派遣の範囲は、兵庫県内です)。

DVDの上映、弁護士の話、質疑応答と参加者との意見交換を2時間程度行います。

10名以上の参加者があれば、個人でも団体でも申込みいただけます。

派遣をご希望の場合は、下記により、希望日時・希望場所・人数・連絡先を兵庫県弁護士会取調べの可視化実現本部事務局(郵送、FAX078-341-1779)までお知らせ下さい。

出前講座申込書

申込者(団体名)	住所 〒
	お名前(名称)
代表者(連絡先)	お名前 TEL
希望日時 第1希望	月 日 曜日(午前・午後) 時 分～
第2希望	月 日 曜日(午前・午後) 時 分～
第3希望	月 日 曜日(午前・午後) 時 分～
講演希望場所 会館等である場合は、 会館名称も記入下さい	〒 TEL
参加人数	人(10名以上でお申し込み下さい)
弁護士の話の中で、 聞いてみたいことが ありましたら、ご記入 下さい	

※FAXにてお申し込みの場合は、切り取らず、このまま送信して下さい(FAX078-341-1779)

※郵送の場合 「〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー13階

兵庫県弁護士会取調べの可視化実現本部」あてお送り下さい。

お申し込みにあたって、ご注意いただきたいこと

- ①10名以上の参加者があれば、個人でも団体でも結構です。派遣先は兵庫県内のみです。
- ②DVD再生機器等は、申込者においてご用意下さい。
- ③希望日の1ヵ月前までにはお申し込み下さい。弁護士との日程の都合上、ご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
- ④弁護士の講演は、取調べの可視化に関する内容になります。法律相談等はいりません。